

2017年(平成29年)5月16日(火曜日)

望みを託した新作の土産品 (御坊市で)



# 御坊土産に新作和洋菓子

## 「幸せくるる」テーマ 5店考案

御坊菓子工業組合(御坊市)の和洋菓子店5店が、新たな土産品を1点ずつ考案した。「幸せくるる」を共通テーマに、「結(むすぶ)」「金(金運)」「学(まなぶ)」「健(健康・長寿)」「美」の五つの望みを託しており、20日から各店で販売する。

市の「わがまち魅力再発見事業」の業務委託を受けた御坊商工会議所が「新たな土産物の開発を」と組合に依頼。伝統工芸品「御坊人形」(天神人形)の形を模した焼き菓子や、名誉市民で1964年の東京五輪招致に尽力した和田勇氏(故人)をイメージした金山寺みそ入りパイ菓子など、趣向を凝らしたものが、

江戸時代以来の町家が残る市中心部の寺内町と周辺の寺社や遺跡などを紹介するマップを同封し、町家の瓦をデザイン化した共通の包装紙でPRする。同組合の宮所忠喜会長は「菓子を通じて御坊の良さをアピールし、銘菓を作っていきたい」と意気込む。

1箱1000〜1500円(税別)。18、19日に和歌山市内で開かれる全国商工会議所専務理事・事務局長会議で先行販売する。問い合わせは御坊商議所(0738・22・1008)。

をアピールし、銘菓を作っていきたい」と意気込む。1箱1000〜1500円(税別)。18、19日に和歌山市内で開かれる全国商工会議所専務理事・事務局長会議で先行販売する。問い合わせは御坊商議所(0738・22・1008)。